



河北町立西里小学校学校便り

発行：校長 須藤里佳

令和5年10月31日

nishizato



「運動会」は 成長のチャンス！

なんと暑い夏だったでしょう。新聞に掲載されていた熱中症予防情報では、9月11日まで「運動は極力控える」、19日まで「厳重警戒」、28日まで「警戒」マークが出ていました。そんな状況ですから、9月9日に予定していた運動会は延期させていただきました。10月に入り、かなり涼しくなったので、安心して応援練習や競技練習をすることができました。運動会は、本番当日だけではなく、その準備や練習の段階で、子どもたちの成長があります。十分子どもたちが活動できることはありがたいことでした。

なぜ運動会をするのかと言えば、「**成長**」するためです。今年度は赤組の完全優勝でした。勝って涙する子ども、負けて涙する子どもを見て、「泣くくらいがんばってきたんだよな。」と胸が熱くなりました。こんなに感情を高ぶらせて、思いっきりがんばる「運動会」は、やはり意味のある行事だと改めて思いました。特に、運動会の前に5・6年生が高学年としての自分たちについての話し合いを3日間ほど行いました。その話し合いがあったおかげで、本当の意味での協力をすることができたと考えています。運動会を高学年としての成長のチャンスとすることができました。

保護者の皆さま、地域の皆さま、様々な変更にご理解・ご協力いただきましたこと、誠にありがとうございました。



子どもの声

「**団結**」ということが何なのかを学びました！

何事も一人ではできないということ学びました。たとえば、組頭が困っていたときは話を聞いたし、ぼくが悩んでいるときは「何した？」と聞いてくれました。本番の日は、おうちの人や地域の人、先生方がテントなどを準備してくれました。協力してできました。

私が今回学んだことは、勝ち負けではなくて、がんばってやったり、たのしくやったりすることが大切だということです。泣いてしまった人がいたけれど、それほど係活動や練習をがんばっていたからだと感じました。

3年つるり里芋芋煮会！

自分の苗に名前までつけ大事に育てたつるり里芋。大きく育てて大豊作でした。グラウンド脇で芋煮会を行いました。農作物を育てることで自然の営みを感じ、その収穫を味わって喜ぶ。地域のすばらしさを感じる学習の1つです。



おめでとう

べに花の里こども俳句大会 秀逸 六年 渡辺 蓮

「一輪のアサガオ咲いて笑みうかぶ」^え

町環境ポスターコンクール 優秀賞 六年 古澤 桜空

11月の予定

- 1 (水) マラソン記録会
読書月間スタート
- 2 (木) 西村山学校教育研修会のため
4校時限(弁当日)
- 8 (水) 里の子朝会(青少年赤十字)
- 10 (金) 町小中実践交流会のため
3校時限(給食なし)
- 13 (月) 移動おはなし会
- 15 (水) 子ども文庫

- 17 (金) 授業研究会(1年・6年)
- 24 (金) スクールカウンセラー教育相談日
- 25 (土) 6年生河北中オリエンテーション
- 28 (火) 歴代PTA会長の会

12/1(金)里の子フェスタ

運動会の変更により、里の子フェスタも例年より遅い時期になっております。暖かい服装でおいでください。人数の制限などは行わない予定です。

👁️ どうぞ！ 今月のHP 👁️

- ・5年稲返し
- ・県美展見学
- ・3年つるり里芋芋煮会
- ・1・2年やきいも
- ・先生方も学んでいます！
- ・運動会練習始まりました
- ・1年暗唱チャレンジ
- ・運動会
- ・2年地区探検
- ・1・2年さつまいもほり
- ・運動会に向かって
- ・マラソン練習
- ・4年ぶりオードブル給食

